

吹奏楽部、東日本大会で堂々の演奏！

■10月11日（土）、山形市のやまぎん県民ホールで開催された「第25回東日本学校吹奏楽大会」において、本校吹奏楽部が一戸中との合同チームとして出場し、素晴らしい演奏を披露しました。中学生部門には、北海道・東北・関東・北陸の各地区から代表30校が参加。生徒たちはこれまで積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮し、迫力のある堂々とした演奏で会場を魅了しました。審査の結果、ハイレベルな大会の中で銅賞を受賞しました。合同チームとして初出場となった今回は、林大地作曲「ゾウの足～1986 チェルノブイリ原子力発電所事故による～」を、これまでの大会と同様に心を込めて演奏し、一人ひとりの思いが響き合う熱演となりました。

○部長の堀川さんは、「みんなで楽しみながら、練習以上の演奏ができた。支えてくれた人たちに感謝しかないです」と語っていました。これまでの活動を支えてくださった保護者の皆様、そして温かく応援してくださった地域の皆様のおかげで、このような素晴らしい経験を得ることができました。心より感謝申し上げます。今後も変わらぬご声援をよろしくお願いいたします。

